

令和年度実施 色麻町事務事業評価シート

①	事務事業名		四竈地区外1水道施設整備事業				
	担当課・係名		建設水道課 上下水道総務係				
	予算 科目	会計区分	水道会計	基本計 画体系	大分類	05 安心して暮らすチカラ	
		款			中分類	02 快適生活のためのライフラインの整備	
項			小分類		02 ライフライン整備（上水道）		
目	重要推進プロジェクト該当の有無 <input type="checkbox"/>						
②	事業費の推移		H29予算	H29決算	H30予算	H30決算	R1予算
	総事業費（千円）		9,708	9,708	206,062	206,062	268,925
	財源 内訳	国庫支出金	6,000	6,000	97,585	97,585	180,489
		その他特定財源	0	0	98,800	98,800	79,500
		一般財源	3,708	3,708	9,677	9,677	8,936
※H29・H30予算は最終予算額。R1は9月補正後の額。							
③	対象（誰、何を対象にするのか） 色麻町内給水区域町民						
④	目的・意図する成果（どのような成果をもたらしたいのか） 老朽化した配水管及び浄水場等の水道施設を更新し、生活用水の安定供給と住民の生活安定の向上を図る。						
⑤	事業概要 王城寺地区、高根地区、新田地区を中心に町内の配水管の布設工事や舗装復旧工事を行う。						
⑥	事業を取り巻く状況の変化について 生活の高度化等から水道給水は益々需要が多くなってくる。 そのためにも優有収率の向上、水源確保が重要となっている。						
⑦	根拠法令等（法律・条例・要綱等） 水道法、水道法施行令、色麻町水道事業の設置に関する条例						
⑧	事業の活動指標（事業の活動量を示す数値）						
	指標名			H28	H29	H30	
	A	整備率	単位： %	実績値	65	85	100
				目標値	64	85	100
	定義						
	B		単位：	実績値	0	0	0
				目標値	0	0	0
	定義						
	⑨	事業の成果を測る指標（事業の目的がどの程度達成されたかを示す数値）					
		指標名			H28	H29	H30
A		整備率	単位： %	実績値	75	100	16
				目標値	64	95	16
定義							
B			単位：	実績値	0	0	0
				目標値	0	0	0
定義							

⑩ 目的妥当性の評価	
ア 町で行うべき事業である（民間や他の機関で実施する可能性）	5
イ 最も適切な方法で行われている	5
ウ 町民ニーズ及び今の社会情勢に合致している	5
評価の説明 点数 15	町でしか行えない事業であり、下水道の普及、生活の高度化に伴う水道使用量の増加に対応する等、水道水の安定供給を図るものである。
有効性の評価	
ア 長期的な効果が期待できる	5
イ 目的を達成するために有効な事業である	5
ウ まちの将来像実現に有効な事業である	5
評価の説明 点数 15	ライフラインを守り住民サービスに寄与するためには本事業を推進することは有効である。
効率性の評価	
ア 経費は適切かつ最低限である	5
イ 他の類似事業等との連携・調整はできている	5
ウ 受益者負担は適正である	5
評価の説明 点数 15	防衛補助100%以内で出来る事業で実施するため、一般財源の軽減が図られる。
達成度の評価	
ア 事業の成果指標の目標値に対して実績は上がっている	5
評価の説明 点数 5	配水管の更新完了。 新山4号井戸設置完了及び稼働済。

⑪	課長総括評価	住民の生活環境を保全する上で、重要な生活基盤施設であり適切な維持管理を実施することに加え、財政が厳しい状況を鑑み防衛省所管補助事業を活用し、施設全体の長寿命化を考慮した改修・修繕を今後も進める。
	合計点	50
	今後の方向性	現状のまま継続

⑫	二次評価	
	今後の方向性	